

生乳を冷やし、牛の体温で温水を生成するミルクヒートポンプシステム「SERINA」

概要・品質・性能	<p>搾った牛乳の熱を取り出して温水を生成し、酪農施設の洗浄用水として利用するシステム。ミルク熱交換器とミルクヒートポンプを連動させ、生乳が持つ熱を温水として放熱させる。生乳は一定温度まで冷やされ、同時に放熱によって作られた温水は牛舎や搾乳機械などの洗浄に利用できる。</p> <p>生乳からの熱の取込みから温水の生成・貯蔵までの一連の過程はコンピュータで自動制御され、各部の作業状況はモニターでチェックできる。故障などが生じて警報アラームが作動する機能も装備。</p> <p>水道料金や光熱費を約30～40%削減可能なうえ、灯油ボイラーなどの従来設備も不要となり、イニシャルコストも削減できる。システムの価格は約400万円。投資回収は約6.6年の見込み。</p>	<p>写真等</p> 
用途	① 積雪寒冷地の酪農生産者の施設	<p>技術移転</p> <p>① 形態 生産委託 ② 相手先 問わない ③ 地域 国内・海外いずれでもよい</p>
実用化・情報	<p>[試作・実験] 完了</p> <p>[製造・販売実績] 有り</p> <p>[技術情報の提供]パンフレット、特許公報等</p> <p>[情報提供者]</p> <p>合同会社北海道新エネルギー事業組合 代表社員組合長 寺端 祐介</p> <p>[連絡先] りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許等</p> <p>特許番号：特許第4899072号 登録日：平成24年1月13日 特許権者： 合同会社北海道新エネルギー事業組合 発明の名称：牛乳の急速冷却システム</p>